



当日のプログラム

●5 時間目（インドネシア生徒・3 学年全体@メインアリーナ）

- ・学校間での贈り物交換・インドネシアからの贈り物についての説明
- ・インドネシア生徒による伝統舞踊披露
- ・桜修館生徒による出し物（「時の旅人」合唱・弓道&剣道披露・終わりの挨拶）
- ・全体写真撮影

●6 時間目（インドネシア生徒・3 学年国際係@国際ルーム）

- ・大島先生によるスペシャルレッスン（書道）

生徒の感想および変化

- ・これからも様々な交流ができたらいいなと思った。もっとスピーキングを上達させたい。
- ・日本の文化を海外に発信していく事は、海外の人とコミュニケーションを取る大事な手段だと感じた。
- ・英語でコミュニケーションをとるのは難しかった。もっと英語を勉強したいと思った。
- ・とても楽しかったので、もっと話したかった。また恋バナは世界共通で盛り上がるんだなと思った。
- ・海外の人と恋バナが意外と盛り上がり、世界共通の楽しい話なのかな♡と思った。もっとやりたかった！
- ・インドネシアの生徒は初心者とは思えないくらい習字が上手くて、驚いた。
- ・インドネシアの踊りを見て、伝統を肌で感じた。
- ・伝統舞踊の衣装を手作りで作っていると聞いて、驚いた。
- ・インドネシアの国民的キャラクターのグッズをもらってうれしかった。
- ・異なる国の人と会う機会があまりないので、一緒に近くで話ができ楽しかった。

●生徒の意識の変化（調査対象：3 年国際係 8 名 各項目「1 まったく思わない」～「5 すごく思う」で回答）

- ・私は文化的に異なる人々と関わる時、できるだけその人について知ろうとする。実施前 30→実施後 33
- ・私は自分と文化的に異なる相手の間にある違い（差異）について楽しめる。実施前 32→実施後 36
- ・私は文化的に異なる人々とうまくかわる自信がある。実施前 24→実施後 29

（調査の結果、交流後に気持ちの前向きな変化があったと感じている生徒が多いことが分かった。）